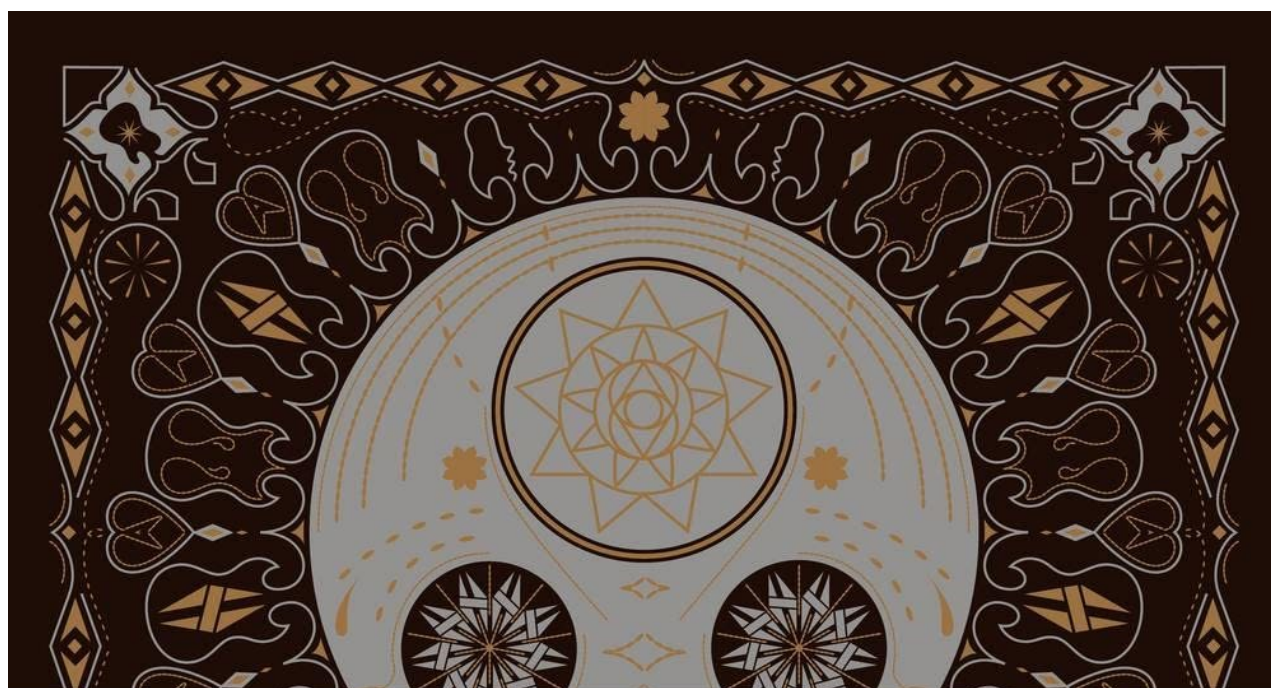


各 位

2022年06月13日
株式会社リットーミュージック

憧れのミュージシャンたちのギターやベースを28cm×28cmの大きな判型で堪能できる

『Immortal Axes レジェンドが愛したギターたち【日本編集版】』発売



憧れのミュージシャンたちのギターを28cm×28cmの大きな判型で堪能

IMMORTAL **AXES**



レジェンドが
愛したギターたち

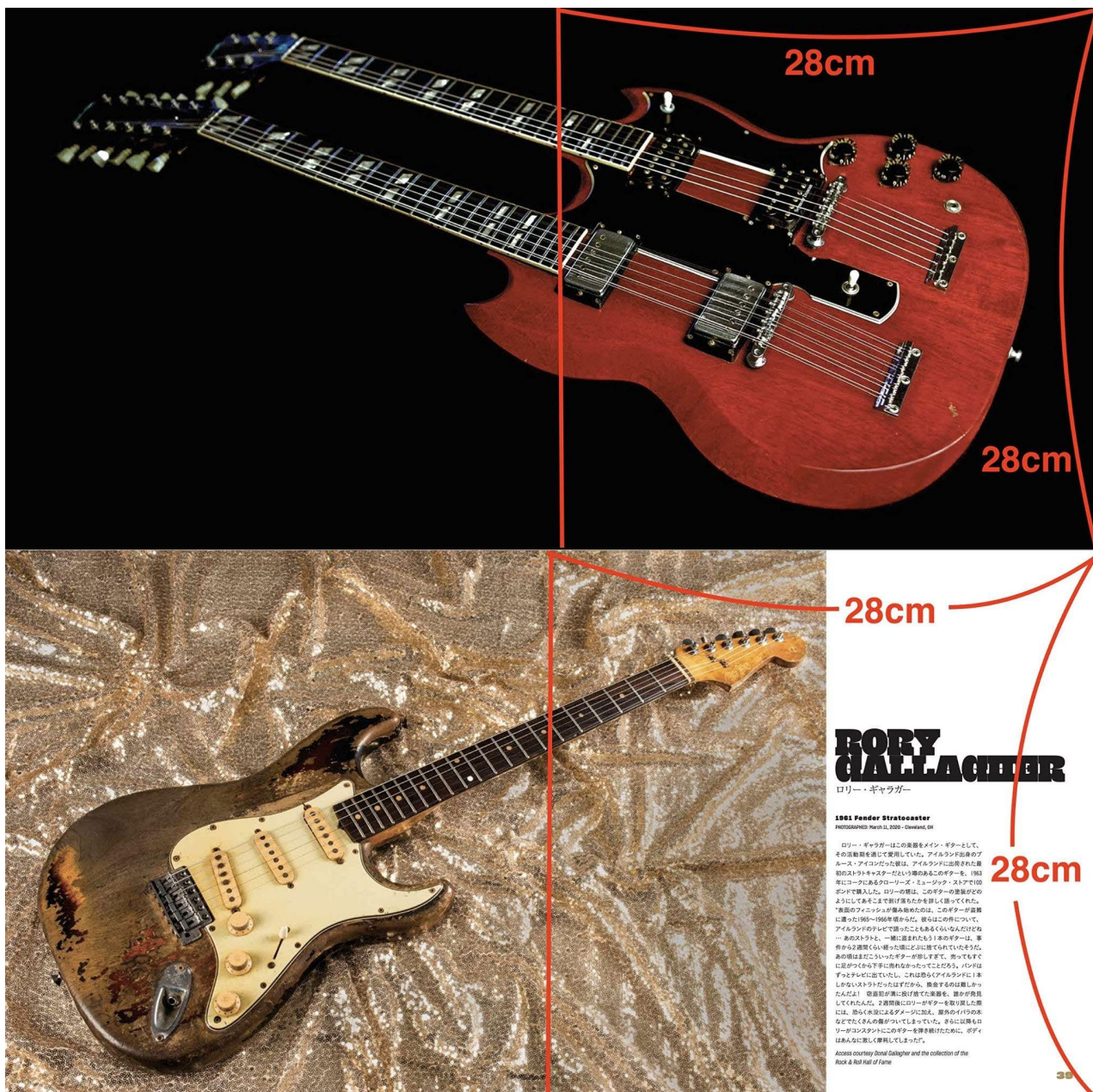


【日本編集版】

ジェフ・ベック、ジミー・ヘイズ、ジミ・ヘンドリックス、ケイリー・ムーア、ランディ・ローズ、キース・リチャーズ、ブライアン・メイ、B.B. キング、デヴィッド・ギルモア、ロリー・ギラガー、トニー・アイオミ、カート・コバーン、タイムバック・ダレル、ビートルズ、メタリカ、アイアン・メイデン、グレイトフル・デッド……
著名アーティスト所有の貴重な楽器の写真が豊富に掲載された洋書「Immortal Axes ~Guitars That Rock」。同書を日本向けに抜粋・再編集しました。

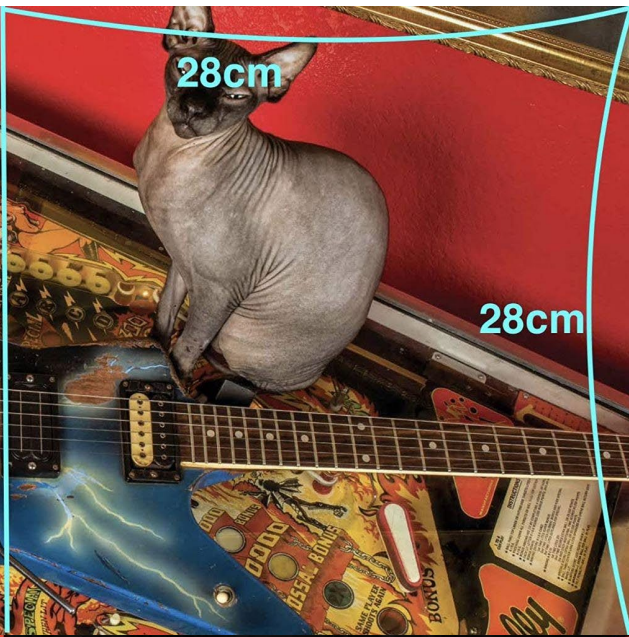
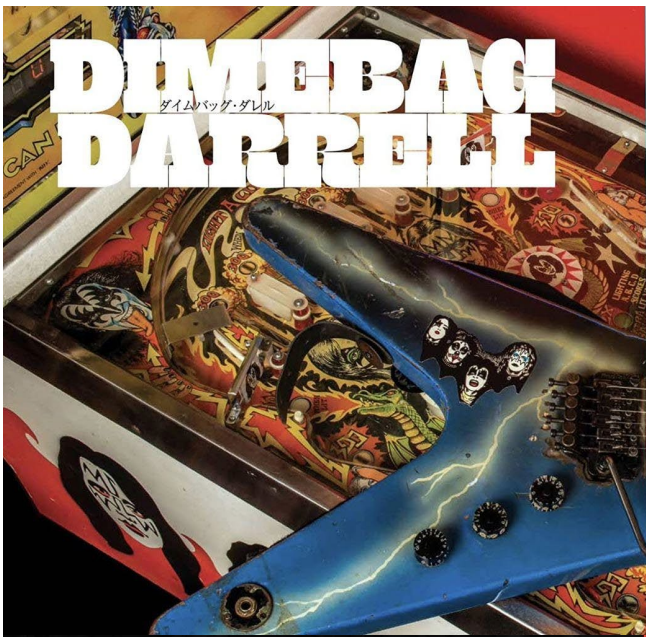
インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『Immortal Axes レジェンドが愛したギターたち【日本編集版】』を、2022年6月24日に発売します。

ジェフ・ベック、ジミー・ペイジ、ジミ・ヘンドリックス、ゲイリー・ムーア、ランディ・ローズ、キース・リチャーズ、ブライアン・メイ、B.B.キング、デヴィッド・ギルモア、ロリー・ギャラガー、トニー・アイオミ、カート・コバーン、ダイムバッグ・ダレル、ビートルズ、メタリカ、アイアン・メイデン、グレイトフル・デッド.....名だたるアーティストたち所有の貴重な楽器の写真が天地 28cm 左右 28cm の大きな誌面に掲載された洋書『Immortal Axes～Guitars That Rock』。同書を日本向けに抜粋・再編集しました。各楽器にまつわるさまざまなエピソードを読みながら御堪能ください！



DIMEBAQ DARRELL

タイムバグ・ダレル



28cm

28cm



28cm

JOHN LENNON

ジョン・レノン

28cm

1964 Gibson J-200 "Red-2n"

PHOTOGRAPH November 20, 2012 - New York, NY

1964年、ジョン・レノンとユース・オノ夫妻はモントリオールのクワンテン・エジプス・ホテルで演奏した。このギターは、オノがジョン・レノンに贈った。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。

オランダ人アーティストであるシモン・ボストに、マニフェスト・ミュージアムのコレクションに追加された。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。

このギターを所有するベネディクト・インヘン氏は、このギターを、ジョン・レノンが使用していた。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。

ジョンは1960年12月に、彼の最初のソロアルバム「ジョン・レノン/ザ・イメージ」を発表した。このアルバムは、ジョン・レノンが使用していた。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。このギターは、ジョン・レノンが使用していた。

Access courtesy the John Lennon Estate

284



28cm

PAUL LEESH

フィル・レッシュ

28cm

1974 Alembic Bass "Ortega" aka "The Voltair"

PHOTOGRAPH November 21, 2012 - San Diego, CA

このベースの逸話は、アレレンピックの共同創業者であるポール・レッシュが、1974年にこのベースを制作した。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。

このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。

このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。

このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。

その際にこのギターを手に入れたグループ・ギタースにより、最後の第一級品が製造された。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。

このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。このベースは、ポール・レッシュが使用していた。

305



1981 The Father
(aka "The Get-Drum")
1980年製 Gibson Les Paul Standard

黒いボディに、ボ・ディドリーが「Father」
 と「Son」の2つの「Holy Ghost」
 と呼んでいた2本のギターが存在する。父から
 子へ、そして聖霊へは贈られた3本のギ
 ターは同一体系である。

「Father」は、この「The Get-Drum」はボ
 のバンドで、特製ギターに組み込まれ
 たエレクトリックドラム・マシンだ。彼の音楽
 はバンドによって異なる楽器を作ることに
 基づいており、ボ・ディドリーのこのギ
 ターは「Made by Elan McDaniel on 10/15/81」と書
 かれている。エラス・マクダニエルはボの本
 名だ。

1980年、チャーリー・ローラーとボ・ディドリーは
 ユージャンが主催の宴会場でボ・ディドリーと出
 会った。彼らはこの偶然の出会いが素晴らしい生涯
 の関係に発展することをまだ知らなかった。幸
 してチャーリーはロッキング・ロールの殿堂入りをした
 伝説的なギタリストの地位のひとりとなり、ボは2000年
 になる前に、チャーリーに自分の大切なギタ
 ーを託した。寛大なチャーリーは、ボの謙虚であるク
 な楽器の一部の写真を私に譲らせてくれた。その多
 くはボ・ディドリー・メイトである。彼のギターは
 どれも本が書けそうなくらいのストーリーが隠れ
 ているのだが、ここではショート・バージョンでお
 けるよう努めてみる。

<コンテンツ>

・以下のレジェンドたちが愛した楽器が掲載されています。

アルバート・キング

ヴァーノン・リード

ヴィッキー・ピーターソン

エイドリアン・スミス

エルヴィス・プレスリー

オリアンティ

カーク・ハメット

カート・コバーン

キース・リチャーズ

クリフ・バートン

ゲイリー・ムーア
ザック・ワイルド
ジェイムズ・ヘットフィールド
ジェームス・バートン
ジェフ・ベック
ジェリー・ガルシア
ジェリー・カントレル
ジミー・ペイジ
ジミ・ヘンドリックス
ジョージ・ハリスン
ジョニー・キャッシュ
ジョン・エントウィッスル
ジョーン・ジェット
ジョン・メイオール
ジョン・レノン
スコット・イアン
スザンナ・ホフス
スージー・クアトロ
スティーヴ・ハウ
スティーヴ・ハケット
スティーヴ・ハリス
スティーヴ・マリオット
スティーヴィー・サラス
スティーヴン・スティルス
ダイムバック・ダレル
チェット・アトキンス
デュアン・オールマン
デイヴ・デイヴィス
デイヴ・マーレイ
デイヴ・ルード
デヴィッド・ギルモア
トニー・アイオミ
トミー・エマニュエル
トム・ペティ
ヌーノ・ベッテンコート
バディ・ガイ
B.B.キング
ピーター・フランプトン
ピート・タウンゼント
フィル・レッシュ

ブライアン・ウィート
ブライアン・メイ
フランク・ハノン
ボ・ディドリー
ポール・ギルバート
ポール・マッカートニー
マイケル・アンソニー
マルコム・ヤング
ヤニック・ガーズ
ランディ・ローズ
レス・ポール
ロリー・ギャラガー
ロン・ウッド

■書誌情報

書名：Immortal Axes レジェンドが愛したギターたち 【日本編集版】

著者：リサ・S・ジョンソン(著) 石川 千晶(訳)

定価：本体 5,400 円+税

発売：2022 年 6 月 24 日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3121317111/>

PROFILE

リサ・S・ジョンソン 写真・著

マクロレンズから鋭い視線を放ち、細部のディテールまでくまなく構図に収めるリサ・S・ジョンソンのギター・アートは、革新的なビジョンでロックン・ロールの軌跡をたどり、音楽芸術写真の世界を席卷した。彼女の作品は俗にいう静物写真ではない。どこか抽象的でありながら被写体である各々の楽器の摩耗による劣化部分や傷を接写する作風は、実に官能的で幻想的なオーラを漂わせる。絶賛された彼女の最初の著作『108 Rock Star Guitars 伝説のギターをたずねて』の序文は伝説のミュージシャンであるレス・ポールがしたためた。本書に掲載された彼女の見事な写真群は、マリブ・ギター・フェスティバル、音楽制作博物館、ミュージアム・オブ・デザイン・アトランタ (MODA) とのコラボレーション、およびマイアミ・アート・ウィークでのインスタレーションとも連携した。彼女はパートナーと共に、2匹のボクサー犬とネバダ州ラスベガスで暮らしている。

石川千晶 訳

プロモーター時代に忌野清志郎 with Booker T & The MGs のコーディネーターを務める。MSI 盤を中心に対訳多数。一時ヴィヴィッドにも所属。併行して 92 年よりギター・マガジン誌の翻訳

に着手。近年は『108 Rock Star Guitars 伝説のギターをたずねて』、ウィルコ・ジョンソン自伝『不滅療法』、『ビンテージ・ギターをビジネスにした男 ノーマン・ハリス自伝』、『エレクトリック・ギター革命史』の和訳などを担当。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 Rittor Base」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、T シャツのオンデマンド販売サイト『TOD』等の Web サービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp